

知ってた？

アラビアガムは動物たちの健康に役立っています！

えさや樹液のひみつ

アラビアガムは、野生下で樹液や樹脂を主食または重要な栄養源としている「樹液食（ガム食）」の習性を持つ動物たちにとって、腸内環境を整える食物繊維（プレバイオティクス）としてだけでなく、カルシウムなどのミネラル補給や、野生本来の行動を引き出す「環境エンリッチメント」としても非常に有益です。

※環境エンリッチメント：飼育されている動物が、その動物らしい行動をできるように、生活環境や食べ方、遊び方、刺激を工夫すること。動物福祉を高めるための環境・採食行動の工夫

アラビアガムが有益な動物たち



1 マーモセット、タマリン



2 スローロリス



3 ガラゴ／ブッシュベイビー



4 ワオキツネザル



5 フクロモモンガ



6 ゴールデンライオンタマリン



7 ワタボウシタマリン



8 リスザル

これらの動物たちは、アラビアガムを通じて野生に近い食性と行動を發揮できるようになります。

アラビアガムが有益 動物リスト

嗜好性	動物種・グループ	飼育動物の例	有益と考える理由
♥	マーモセット	マーモセット・ビッグミーマーモセット	野生下で樹液・ガム・果実・昆虫を食べる小型霊長類。嗜好性・行動性効果が検討されている
♥	ワタボウシタマリン・タマリン	ワタボウシタマリン、エンペラータマリン、アカタマリンなど	マーモセットと近縁で、食性に「果実、昆虫、樹液など」と記載。アラビアガムを自然食性に近い補助飼料としている。
☆	ゴールデンライオンタマリン	ゴールデンライオンタマリン	タマリン類。日本で希少な飼育例として紹介されている。ガム給餌はマーモセット・タマリン類のエンリッチメントで相性がよい
☆	リスザル	リスザル	野生下で樹液・花蜜・昆虫などを食べる。ガムや樹液の利用頻度が高く、自然に近い行動の誘発が期待できる
☆	スローロリス	スダスローロリス、レッサースローロリスなど	野生下で樹液・花蜜・昆虫などを食べる。スローロリスではガム、昆虫、野菜を含む食餌が野生食に近い生理的効果を示した報告がある
☆	ワオキツネザル	ワオキツネザル	野生下で樹液・花・果実・昆虫を食べる。アラビアガムが行動誘発や採食時間の延長につながる可能性がある
○	ガラゴ／ブッシュベイビー	ショウガラゴ、オオガラゴなど	アフリカ産の夜行性霊長類で、樹液・ガム利用が知られる。樹液食性・発酵性繊維の観点から候補になる
○	フクロモモンガ	フクロモモンガ、キンカジュー	野生下でアカシアガム、ユーカリ樹液、花蜜、昆虫などを食べる。飼育下でガム摂取を増やす方法は、消化機能と自然行動の観点で研究課題とされている

♥ 最高（特におすすめ！） ☆ 高（おすすめ） ○ 中（状況により検討）

ポイント！

アラビアガムは水溶性食物繊維・発酵性基質としてプレバイオティクス作用が期待されますが、動物園動物では「全種に同じ効果」とは言えません。アカシアガムは腸内細菌叢や短鎖脂肪酸産生に関与する可能性が報告されています。